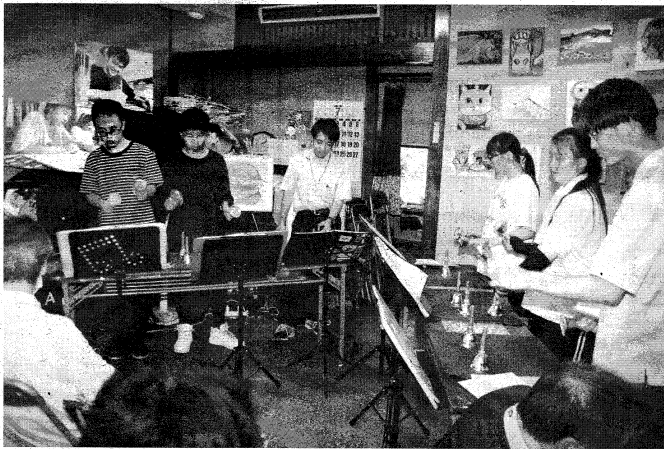


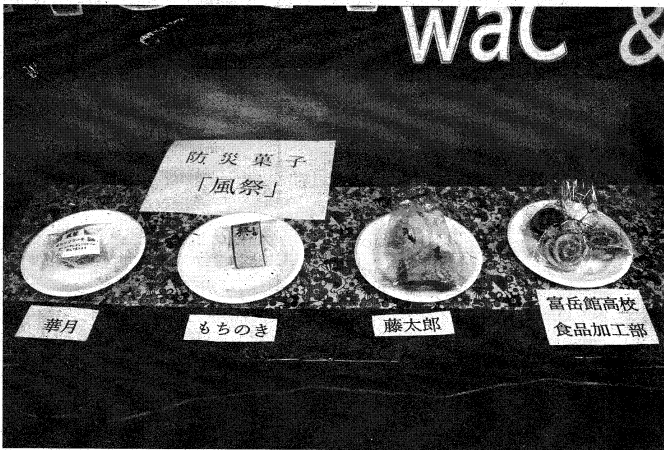
ハンドベルの音色響かせ

富士宮高校 防災菓子の試食も

富士宮高校会議所「ハンドベル演奏会」(杉山葉奈会頭)によると防災菓子「風祭」(か)日、富士宮市の西町レ、第9回西町小劇場「ざまつり」試食会、井ト口館で開かれた。松宮市を元気にするこ



ハンドベルを演奏



試食した防災菓子「風祭」

山区健寿会をはじめ近隣住人など約20人が来場し、演奏会を楽しんだほか防災菓子の試食で防災意識を高めた。同会議所は、絵画や音楽などを通して西町商店街の活性化と富士宮市を元気にするこ

と、SDGsに実践に取り組んでいる。特別支援学級の教諭だった佐野将人さんがマネジャーを務め、当時の生徒7人のメンバーで構成するミュージックサークルはこれま郷」など8曲で美しいで、第3回ミュージックベル・トーンチャイム全国コンテスト特別賞など数々の賞に輝いている。同日は『さ風祭に込めた思いを忘れないようにと、メン

バーが発案した防災菓子「風祭」を試食。菓子を製造する藤太郎のアーモンドプードル風味のクッキー、もちのきのバターやきな粉などの焼き菓子、華月のオレンジ入り焼き菓子のほか、県立富岳館高等学校食品加工部が製作した防災菓子を試食して、災害に備える気持ちの大切さを伝えた。

終了後は、ご当地アイドルの井出さんがライブ『ナナロック』を繰り広げてステージを盛り上げたほか、15日まで商店街で開催中のまちなかアートギャラリーでは、メンバーのatelierQUO KKAの絵画が富士宮を元気にする活動を展開している。